

平成23年度
アイラブつくばまちづくりキャンペーン
活動事例集



つくば市

目 次

(1) 少子高齢化対策に関する事業

さくらおたすけ会	P1
グリーンハイツ助け合いの会	P2
リレー・フォー・ライフ茨城実行委員会	P3
子育て休憩室 & ほっとステーションオアシス	P4
くすのき会	P5
つくば南地区活性化委員会	P6
特定非営利活動法人 つくばアクアライフ研究所	P7

(2) 環境保全及び地球温暖化対策に関する事業


ふれあい筑波	P8
認定NPO法人 中央塚の自然と歴史の会	P9
新日本婦人の会 つくば支部	P10
星野式ゲルソン療法を実践するランチの会	P11
桜が丘おはな会	P12


(3) 安心・安全なまちづくりに関する事業


春日4丁目自治会	P13
辻草刈りクラブ	P14
特定非営利活動法人 スマイル・ステーション	P15
吾妻まつり実行委員会	P16
テレジンを語る会いばらき	P17
つくば市谷田部千歳通りフラワーボランティア会	P18
北条街づくり振興会	P19
つくば・まちかど音楽市場ネットワーク	P20
筑波大学 斬桐舞	P21
つくばセンター地区活性化協議会	P22
特定非営利活動法人 若年者社会参加支援普及協会アストリンク	P23
ふるさとつくば ゆいまつり実行委員会	P24

(4) 日本一の教育都市への取り組みに関する事業

つくば森林クラブ	P25
おもしろ！ふしぎ？実験隊	P26
子ども達の余暇を考える会	P27
つくば子ども劇場	P28
つくばオペラ	P29
特定非営利活動法人 PCY298	P30
子どもとメディアを考えるネットワーク実行委員会	P31
学び場さくら塾	P32
吉沼おやじの会	P33


団体名	さくらおたすけ会
事業名	桜ニュータウンに安心と元気を届ける事業
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	387,921円
補助金額	180,000円
担当課	高齢福祉課
団体の活動	約1,400人が住んでいる桜ニュータウンでは、高齢化が進み50歳以上の人が約750人住んでいる。高齢者がお互いに助け合いながら安心して住める町を目指し、また、ヘルパーさんの手に負えない木のせん定、庭の手入れ、月1回のお弁当を届けながらお話をするなどの活動を行っている。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・木の剪定及び庭の草取り ・食事サービス ・買い物の手助け ・男の料理教室 ・パソコン教室 ・籐編み講習会
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・木のせん定及び庭の草取りを年22回、186人が協力 ・食事サービスを年5回実施 ・男の料理教室、延べ138人参加 ・パソコン教室 26人参加 ・籐編み教室 17人参加 ・研修会 2回
今後の目標	65歳以上の高齢者という事になっているが、最近60～65歳の方で連れ合いを亡くして独居になる人が増えている。その人たちが引きこもってしまわないように考えたい。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・桜ニュータウンに住んでいる方々の高齢化に伴う食事サービスや自立生活のための料理教室等の取組を評価します。 ・今後、他の自治会等とも連携し啓発活動を行うことで支援の輪が広がることを期待します。
活動状況写真	


団体名	グリーンハイツ助け合いの会
事業名	グリーンハイツ助け合いの会
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	72,823円
補助金額	20,000円
担当課	高齢福祉課
団体の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、身体不自由な人の助け合いの会 ・閉じこもり予防に月1回「陽だまりサロン」の計画実行
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・全盲家庭での介護ケアなどのアドバイス、話し相手として訪問 ・家の外で倒れた方の病院手配及び退院後の介護体制を、民生委員、自治会、近所及び助け合いの会と総力でサポートを行う。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災時に対象世帯に訪問し、学生ボランティアと協力し援助を行った。 ・75歳以上の方に陽だまりサロンの参加を呼びかけ体操・作品展や音楽会を開催。
今後の目標	病院や買い物への送迎が増えてきているので、週1回程度の定期便等で利便性を図る。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々が各々助け合い、自立の手助けを行っている取組を評価します。 ・今後も地域に根差した活動を、自治会等関係機関と連携しながら、広げることを期待します。
活動状況写真	



団体名	リレー・フォー・ライフ茨城実行委員会
事業名	リレー・フォー・ライフ 2011 in 茨城
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	1,827,157円
補助金額	200,000円
担当課	健康増進課
団体の活動	平成21年に設立し、現在の実行委員数は12名で、がん患者支援チャリティーウォーキングイベント「リレー・フォー・ライフ」を開催すべく、活動している。
事業の概要	がん患者支援及び、がんの早期発見・早期治療のために、がん検診の啓発を行った。 ・リレーウォーク ・ エコバルーンリリース ・ ルミナリエ ・ エンプティーテーブル
事業の成果	・2011年5月14日(土)～5月15日(日)に研究学園駅前公園にて開催 ・市民や学生、医療関係者など約600名が参加し、患者と支援者が集うことで、連帯感を持つことができた。参加者間での率直な意見交換が行われ、一般参加者には、がん検診の大切さを訴えることができた。
今後の目標	来年度以降も私達は、このイベントを続けていき、地域社会に貢献していきたいと考えている。
採択・実践のコメント	・がん患者とその家族、医療関係者、行政及び市民が連携しながら、がんについての正しい知識や検診への啓発活動を行っていることを評価します。 ・今後も、がん検診を行い、早期発見し、早期治療に結びつける大切さを、地域と連携しつつ実施することを期待します。
活動状況写真	



団体名	子育て休憩室&ほっとステーションオアシス
事業名	子育て休憩室&ほっとステーションオアシス
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	95,375円
補助金額	50,000円
担当課	子育て支援室
団体の活動	毎週水曜日吾妻交流センター・毎週木曜日並木交流センターにおいて、子育て中の方たちの、お子さんと一緒に過ごす交流の場を開催。「井戸のない井戸端＝子育て支援の場」を考えている。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て仲間作りや子育て情報交換など、来室者が「ほっとできる場所」 ・年に数回救急救命講座や保健センターからの出前相談も行っている。
事業の成果	初めての子育てに不安を感じているお母さんへのアドバイスなどを、ボランティアだけでなく、来客している先輩のお母さん達が相談にのることにより地域の中での「子育て仲間の輪」ができています。
今後の目標	今までどおりの「時間内であれば、いつ来てもいつ帰ってもOK」であることが「歩いて行ける距離にある子育て支援の場」として重要かつ必要である。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の方が、気軽に集える場を提供し、話し合いの場を提供するだけでなく、行政機関と連携し出前相談を行う等、多方面での支援を行っていることを評価します。 ・今後も、自由な集いの場での仲間づくりができるよう期待します。
活動状況写真	


団体名	くすのき会
事業名	大穂地区子育て応援事業「くすのき会」
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	131,963円
補助金額	80,000円
担当課	子育て支援室
団体の活動	大穂地区内の様々な子育て応援団体が連携して、平成19年に結成し、子どもたちが心身ともに健やかに、輝いて育つことができるまちづくりを通して地域の方々がつながっていける大穂地区を目指している。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・「あいさつ・声かけ運動」 ・「子育てカレンダー」 ・「大穂地区小中学校交流会」 ・「小学生絵画コンクール」の実施
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てカレンダー(毎月9か所掲示)350枚配布 ・小中学生交流会(小学生110名・中学生40名・大人100名)参加 ・小学生絵画コンクール応募点数 154点
今後の目標	「くすのき会」は地域内の応援団として、大穂地区内の様々な方々や団体を更に「つなげていく」活動を今後とも継続することにより住民主体の、住民の力を活用し「子育てにやさしいまちづくり」を目指す。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・大穂地区の市民、ボランティア団体、PTA等を中心に、子どもたちの健全育成に取り組み、同時に地域全体で子どもたちを見守る活動を実施していることを評価します。 ・今後多様化する地域コミュニティの中で、子どもたちの教育環境づくりのイメージを更に深めることができるよう各団体と連携、協力を期待します。
活動状況写真	


団体名	つくば南地区活性化委員会
事業名	三世代交流広域連携地域活性化プロジェクト
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	488,410円
補助金額	200,000円
担当課	生涯学習課
団体の活動	「三世代」の交流を通じ、地域の活性化に寄与することを目的としたプロジェクト。 プロの指導を受け本格的な演劇の発表会を定期的に行うことで、劇団員には、やりがい・生きがいを、観客には感動を与えることを考えています。コミュニケーションの場を作ることにより、つくばの活性化に寄与できるものと考えます。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日午後6時から「ふれあいプラザ」において稽古を実施、月に1回程度、俳優養成所の先生からの指導 ・平成23年9月に成果発表会 ・平成24年3月に内容を刷新した本公演の実施
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・稽古延べ回数30回 ・演技指導延べ回数10回 ・公演回数2回(9月・3月) ・9月中間発表会 観客動員数約200名 ・3月本公演 観客動員数約400名
今後の目標	年2回程度の定期公演を実施し、完成度の高い演劇を目指しながら、つくば市の民話や歴史物語を加え発表を行いたい。最終的に文化事業として、ほかの地域との広域連携ができることを目標にしている。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・演劇を通じて地域の文化振興を行いつつ、多世代交流の場を作り人々の生きがい創出の場の事業となったことを評価します。 ・今後は、事業の実施に際して幅広く人員を募集を行う等により、より質の高い内容を観客に提供できるような活動を期待します。
活動状況写真	


団体名	特定非営利活動法人 つくばアクアライフ研究所
事業名	市内プールを活用した市民(中高齢者)を対象とした水泳&水中運動指導
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	647,209円
補助金額	190,000円
担当課	スポーツ振興課
団体の活動	当NPO法人理事長である野村武男(筑波大学名誉教授)が、長年にわたる筑波大学での水泳や水中運動に関する科学的研究成果を、地域の中高齢者への健康づくりに役立ていくための健康増進事業を推進している。
事業の概要	一般中高齢者から膝や腰に軽度な痛みを持つ方を対象に、行動変容をもたらす水泳&水中運動による健康教室の開催
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者の体重が平均で1kg以上減少している。 ・参加者へのアンケートで90%の方が楽しく継続できていると回答。 ・90%の参加者が、本教室のほかに週2回以上の運動習慣ができている。
今後の目標	つくば市島名地区にて、一般中高齢者(1次予防)から軽度な整形外科的疾患や脳血管疾患のある高齢者までを対象とした水中運動教室(2次予防・3次予防)を継続して開催
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・事業参加者に運動に対する動機付けを行い、90%の参加者が継続して運動している「行動変容」につながったことを評価します。 ・今後も、中高齢者の健康増進につながることを期待します。
活動状況写真	


団体名	ふれあい筑波
事業名	森林と竹林の実践整備活動・継続事業
寄附活用分野	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業
総事業費	2,022,390円
補助金額	200,000円
担当課	農業課
団体の活動	つくば市地域で森林の整備の実践活動を行っている。平成11年に設立し、森林と竹林を中心に整備活動を行っている。会員数は100名で、市内の自然環境を自分達の取組で保全するとともに、地域住民の親睦と、つくば市の活性化を図りながら、次世代の人々への引継ぎを果たすための活動を行っている。
事業の概要	市内で整備の行き届かない森林及び竹林について、下刈りや除伐等のボランティア活動を通じ地域の自然・森林環境の向上を図るために森林活動の場を提供し、市民参加の意識を高め、自然と環境対策に寄与する。
事業の成果	森林と竹林整備実践 参加者 延べ409名
今後の目標	誰もが気軽に「参加してよかった」「取り組んでよかった」と思える、地域ぐるみの環境保全に関する活動を、今後も継続するとともに、皆さんが楽しめ、かつ地域に貢献できる公益活動に取り組んでいきたい。
採択・実践のコメント	・市内で整備の行き届いていない森林及び竹林について、ボランティア会員をまとめて森林の保全活動を実施されていることを評価します。 ・次世代の子どもたちに多くの緑を残すために、今後も地域住民と連携して環境整備に努め、同時に会報等で活動を広報することで意識啓発を行うことを期待します。
活動状況写真	 

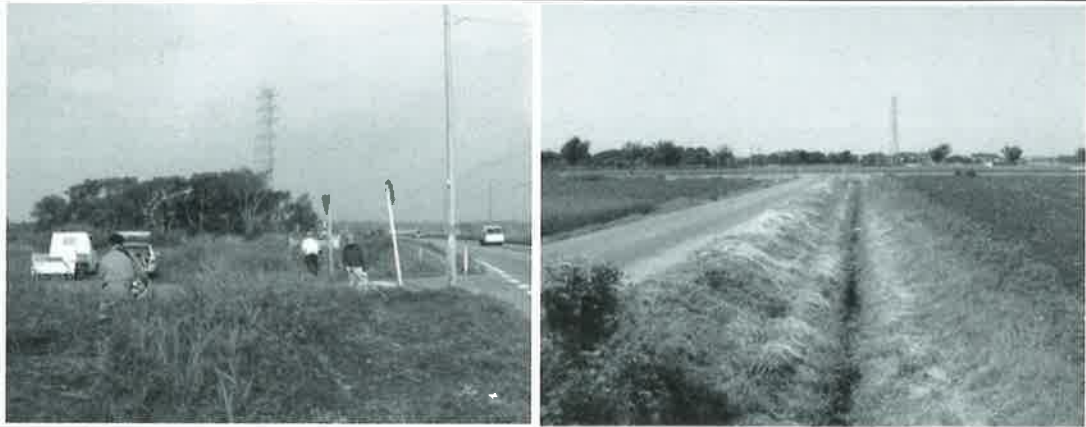
団体名	認定NPO法人 穴塚の自然と歴史の会
事業名	初夏の筑波山まるごと観察会
寄附活用分野	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業
総事業費	70,789円
補助金額	30,000円
担当課	環境都市推進課
団体の活動	1989年発足, 里山作業ボランティア活動, 田んぼ塾, 池の保全活動・調査活動, 聞き書きによる歴史・文化の調査, 記録, 環境教育など多岐にわたる活動を続けている。活動は2010年, ユネスコ未来遺産に登録された(会員550人)。
事業の概要	筑波山の自然環境は, 極めて高い価値を有する。その植物・昆虫・鳥類・土壌を中心に, 山の成り立ち・生態系を学ぶ。
事業の成果	初夏の筑波山まるごと観察会 参加者 大人17名・小学生5名・幼児1名
今後の目標	ジオパーク登録のためには, 筑波山の価値を市民一般が理解し, 広く伝えることが不可欠です。ジオパーク実現に向けて今後も続けていきたい。
採択・実践のコメント	・貴重な自然環境が残されている筑波山で, 参加した親子が多方面の専門家からのアドバイスを受けながら動植物の生態を実感し, その環境を保全していく大切さを学ぶ活動を評価します。 ・これからも市民や登山者, 観光客を含めた筑波山の利用者に, 環境を保持するための情報を広めていくことを期待します。
活動状況写真	 



団体名	新日本婦人の会 つくば支部
事業名	測ってわかる大気汚染“NO ₂ ”
寄附活用分野	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業
総事業費	55,428円
補助金額	20,000円
担当課	環境保全課
団体の活動	親子リズム、赤ちゃん体操などの子育て支援、絵手紙、ちぎり絵及び書道等世代を越えて地域で学んでいる。絵手紙、ちぎり絵については、つくば市文化祭でも子どもから大人までたくさんの方に体験企画を行っている。「子ども達に青い空を」と二酸化炭素測定運動に20年以上取り組んでいる。安心して老いることができるまちづくりを願いわが町ウォッチングを実施。つくばエコライフフレンズにも参加。
事業の概要	市内の自動車の排ガスによる二酸化窒素を継続的に定点測定し大気汚染を観察 <ul style="list-style-type: none"> ・市民による二酸化窒素測定 ・つくバス試乗会「つくばウェルネスパーク体験も含む」 ・学習会実施「歩行者自転車にやさしい町をつくろう」講師 矢作栄一 ・環境フェスティバルにて「測定結果の表示とクイズ」実施
事業の成果	多くの参加者と大気汚染等の身体への影響を学習 <ul style="list-style-type: none"> ・測定日 2011年6月2日～3日(24時間)75か所+1か所 ・つくバス試乗会 8名参加 ・学習会 10名参加 ・環境フェスティバル クイズ参加者220名
今後の目標	簡易カプセルにより、市内の定点測定を継続し自動車の排気ガスを監視し、市民に啓発し抑制に努める。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車の排気ガスが環境に与える影響について、市民と環境測定や学習会を 実践・報告しているところを評価します。 ・今後も環境に配慮した車社会の在り方を環境フェスティバルなどを通じて、 広く市民や企業等に情報提供されることを期待します。
活動状況写真	

団体名	星野式ゲルソン療法を実践するランチの会
事業名	歩いて発見！金田めぐり・大めぐり／歩いて発見！金田マップ
寄附活用分野	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業
総事業費	161,496円
補助金額	110,000円
担当課	観光物産課
団体の活動	月2回開催のゲルソンランチの会にて、ゲルソン食の試食と情報交換会を実施。また、アースデイつくば参加団体として、食の源となる地域資源を見直すアースデイつくば合同企画を行う。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・秋に「桜川の漁と松塚めぐり」「金田と大の水路めぐり」の実施 ・3月に「歩いて発見！金田・桜川マップ」を作成
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・歩いて発見！桜川漁と松塚めぐり H23.10.16実施 16名参加 ・金田と大の水路めぐり H23.11.12実施 18名参加 ・金田・桜川マップ A3版 13,000枚印刷
今後の目標	歩いて発見！企画とマップ作成の継続及び、これまで作成した神郡・小田・北条・筑波山麓・谷田部・荃崎・金田・桜川のマップをより多くの人に配布する環境を作りたい。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が地域を歩いて感じたことをもとにパンフレットを作成することで、記載内容の幅や柔軟性のあるものが作成できたことを評価します。 ・今後、更に掲載内容の充実を図るために、広告の掲載を効果的に活用することで作成費用の確保に努めることを期待します。
活動状況写真	


団体名	桜が丘おはな会
事業名	居住環境の美化・ごみ減量等事業
寄附活用分野	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業
総事業費	409,437円
補助金額	200,000円
担当課	都市施設課
団体の活動	桜が丘団地(約4.2万坪)で活動しているボランティアグループ「桜が丘おはな会」は、平成22年6月20日に設立し、つくば市アダプト・ア・パークとしての活動を基調とした居住環境の美化及び公園施設整備等の活動をしています。 平成22年7月から平成24年3月15日までの活動回数・参加人数 定期活動21回・臨時活動56回 参加者実人員69名・同延人数597名
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・活動 毎月第2日曜日及び随時 ・活動場所 団地内公園・子ども広場及び緑地帯(合計面積6,033坪) バスターミナル・待合室・明神バス停留所付近の車歩道 ・内容 美化活動・遊具塗装補修・腐葉土生成施設建設、維持 手作りガーデンテーブルセット・土留め・斜面部に階段設置等
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・美化活動 実施期間内における参加延人数127人(掃き掃除、草刈り、900本近い低木のせん定及び刈り込み。 ・公園施設整備 南公園にテーブル1、椅子8、花見公園に椅子2、階段7箇所、土留め2箇所・遊歩道を設置、ブランコ等のさび落とし・塗装 ・ゴミ減量 大量の落ち葉等をゴミとして出さず、建設した施設に収容
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・アダプトアパークとしての活動を基調とした居住環境の美化及び公園施設整備並びに腐葉土生成施設の活用・維持管理等の活動を継続 ・公園内砂場等における除染作業
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々が、地域に愛着を持って環境を保全するとともに、利用しやすい公園づくりを行い、ゴミ軽減のための腐葉土や伐採木の再利用など、工夫を凝らした独自の活動を行っていることを評価します。 ・今後も、地域住環境保全を目指し関係機関と連携しながら事業を推進することを期待します。
活動状況写真	


団体名	春日4丁目自治会
事業名	春日4丁目の街路及びその周辺の環境保全維持
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	156,044円
補助金額	70,000円
担当課	道路課
団体の活動	春日4丁目で地域の環境美化に活動している自治会
事業の概要	春日4丁目町内の交通及び防犯の安全確保のため、障害となる緑地帯や歩道周辺の植栽を適宜せん定し、良好な環境を維持する。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・道路脇の除草・街路樹せん定 8か所 ・公園の樹木せん定 2か所 ・緑地帯の枝のせん定 1か所 ・公園落ち葉回収 1回
今後の目標	これまで同様毎月活動している美化活動で本事業を推進継続し、地区の良好な環境を維持する。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・行政が年間に実施する維持管理事業(植栽のせん定、除草など)を自治会が自ら行うことで、きめ細かな地域の環境保全が図られたことを評価します。 ・今後もこの活動が継続されていくと同時に、会員の他、地域に住む親子など多世代での活動にも期待します。
活動状況写真	


団体名	辻草刈りクラブ
事業名	安全確保と景観づくりの草刈り事業
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	117,660円
補助金額	50,000円
担当課	道路課
団体の活動	平成23年に設立され会員は6名。交通安全確保と水田景観保持を目的とした活動を行っている。具体的には、つくば千代田線・つくばりんりん道路と市道の交差点で見通しを良くするため伸びた草を刈り払う活動。個々に道路脇土手の伸びた草も刈り払っている。
事業の概要	小田東部を地区内の危険箇所での交通安全確保を目的に、そして地区に近い水田景観保持を目的に次の事業を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・交差点付近6か所(共同作業 年5回) ・市道脇土手の草刈り(個人作業 年7回)
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・行動作業 年5回実施 ・個人作業 年7回実施
今後の目標	交通安全確保及び水田景観確保に役立つ活動であり、地域の方々にも期待されているため今後も継続していきたい。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々が自らの地域のために行う活動であり、また、交通安全を目的とした草刈り活動を行うことでより多くの人々のための活動となっていることを評価します。 ・今後は、事業の継続とともに、広く活動を周知することで安定した活動を行うことを期待します。
活動状況写真	


団体名	特定非営利活動法人 スマイル・ステーション
事業名	世界のつくばで盆おどり 2011
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	1,164,796円
補助金額	200,000円
担当課	市民活動課
団体の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・人と人、人と街、街と街をつなぎ、笑顔あふれるヒューマン都市を作り、成熟した市民社会の実現を目指し、平成21年6月に設立。 ・地域の振興を図るとともに活動を推進しながら公益の増伸(課題解決)に寄与することを目的とする。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・笑顔市 年1回 ・楽楽大学 随時 ・世界のつくばで盆おどり
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・当イベントのステージへの参加団体数 11団体、子どもの遊び場5団体、商店への参加11店舗 ・一般市民の参加者数 4,000人強(延べ人数) ・抽選会による義援金 売上げ13万円、協賛企業・商店35件
今後の目標	東日本大震災を経験したことで社会が変わろうとしている。その時々々の社会ニーズに応えられるような企画を考えていきたい。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・盆踊りをメインに、地域住民と様々な地域の人々が集まり、センター地区の活性化が図られていたことを評価します。 ・今回は雨天の影響により参加人数が当初予定より少なかったものの、センター地区でのコミュニティ活動として今後も継続していくことを期待します。
活動状況写真	 


団体名	吾妻まつり実行委員会
事業名	第31回吾妻まつり
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	1,729,917円
補助金額	200,000円
担当課	市民活動課
団体の活動	筑波研究学園都市は、約35年前に雑木林を開拓して造られた街で、地域のよりどころとなる神社や文化的行事もありませんでした。そこで「吾妻の子どもたちにふるさとの思い出を！」との声上がり、有志自らの手で30年前に開催された夏祭りです。吾妻地区の小中学生を含むボランティア約400名が携わり、地域の祭りとして運営している。
事業の概要	毎年7月中旬に開催する「吾妻まつり」を開催するに当たり、4月後半から小中PTAからの協力を得て、企画準備作業をするためのWGを設置し、児童・生徒と連携して数回から10回程度を開催し、WG代表者による「吾妻まつり実行委員会」を8回実施した。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民との連携（ボランティア保険323名・イベント保険100名） ・当日来場者数 1,250枚（おばけの森チケット発行数） ・お楽しみくじチケット発券数 事前配布1,619枚 当日配布274枚
今後の目標	引き続き「ふるさとのまつり」として小中学校との連携や児童・生徒のボランティア参加を通じて、地域のよりどころとなるため、活動を続けていく予定
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・センター地区で長年行われている祭りであり、PTA中心に多くのボランティアが運営を行い、子どもたちに思い出を与える活動を行っていることを評価します。 ・今後は、計画的に運営するとともに、より魅力的な企画を行うことで、他の来場者を呼び込む活動を期待します。
活動状況写真	


団体名	テレジンを語る会いばらき
事業名	テレジン収容所の小さな画家たち展
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	616,472円
補助金額	200,000円
担当課	市民活動課
団体の活動	第二次世界大戦中、チェコのテレジン強制収容所に残された子どもたちの絵や詩をもとに、人として尊厳を守り生きる希望を与えた大人たちの活動を学び、命と平和を語り継ぐ活動を行うことを目的に、2010年8月に結成された。
事業の概要	「テレジン収容所の小さな画家たち展」の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・場所 つくば美術館第2展示室 ・日時 10月18日～23日午前9時半から午後5時まで ・内容 絵・詩・写真・解説のパネルを76枚展示 ・18日午後、作品展創案制作者の野村路子のギャラリートーク開催
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・来場者 2,563人 アンケート回収437枚 感想ノート2冊 ・芳名帳記入者 1,087名 ・ギャラリートーク 参加者80名
今後の目標	仲間作りから始まり、みんなで作り上げた展覧会がこのように大きな輪になり、多くの人々の心に届いた。テレジンの子もたちが残したものは、時代も人種も宗教も超えて、全ての人に訴えかける。平和と命の尊さは、常に語り続けねばならない。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・重厚なテーマにもかかわらず、幅広く市民への周知を成功させ、当初の予想よりも多くの来場者を得たことを評価します。 ・今後は、今回の経験を生かし、事業実施に際して、より計画的な運営を行うことを期待します。
活動状況写真	


団体名	谷田部千歳通りフラワーボランティア会
事業名	谷田部千歳通りイルミネーション事業
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	428,138円
補助金額	200,000円
担当課	産業振興課
団体の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・平成16年度より千歳通りの清掃活動を毎週水曜日に実施し、平成17年12月6日に市とアダプトアロード(道の里親制度)を締結し、美化活動を実施している団体です。 ・清掃活動を通じて会員相互で話し合い、毎年末にイルミネーションを設置して千歳通りの賑わいを創出し、地域の活性化のために活動している団体です。
事業の概要	つくば市谷田部地区のシンボルの一つである「千歳通り」を市民手作りのイルミネーションで装飾することにより「輝く光の通りを創出する」冬の風物詩として広く市民に親しまれる空間事業で、地域の活性化を図る目的のために実施している。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・点灯期間 2011年12月4日～2012年1月9日 ・イルミネーション設置数 35基 ・点灯式参加者 約200名、期間中の来訪者 約10,000名 ・イルミネーション等の飾り付けを参加者自らが行うことにより、地域の連帯感及び「郷土愛の醸成」に寄与するとともに、商店街の活性化に貢献できた。
今後の目標	本事業も7年継続して実施してきたことにより市民に広く親しまれる事業として認識されるようになってきた。今後は、今まで以上に地域の連帯感及び郷土愛の醸成に寄与できるよう多くの参加者を集い、アイデアあふれ、かつ手作り感あふれるシンボルツリーの設置や歳事を通じて、谷田部地域の活性化、並びに商店街の賑わい再生に向けて努力していきたい。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の賑わい再生事業として地域住民、商店街及び後継者等が一体となり開催し、活動の認知度も広がってきていることを評価します。 ・今後も、参加型イベントの検討や期間中の設置物の管理や来訪者の駐車場など安全対策も継続して関係者と連携することを期待します。
活動状況写真	


団体名	北条街づくり振興会
事業名	東日本大震災 復興チャリティコンサート 宮清大蔵コンサート2011
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	1,037,418円
補助金額	200,000円
担当課	産業振興課
団体の活動	今あるもの(地域資源)を活用して、「音楽と芸術でまちづくり」をテーマに、平成20年10月、北条商店街にある築160年の穀物蔵を筑波大学の安藤教授と学生、地元住民の協働によりコンサートホールに改修。同年11月に「こけら落としコンサート」を開催、その後もクラシック・ジャズ・邦楽・落語・演劇を開催している。
事業の概要	ベルリンフィルハーモニー管弦楽団メンバーとウィーンフィルハーモニー管弦楽団メンバーによる、江戸末期に立てられた穀物蔵を再生した「宮清大蔵」での東日本大震災チャリティーコンサートの開催
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・国際的な企画 ドイツ大使館より「日独交流150年記念コンサート」のひとつに選んでいただき「記念ロゴマーク」使用許可を受ける。 ・地域の子どもたちとの共演の機会の提供「北条小学校合唱隊」が出演し、ベルリンフィルのメンバーの伴奏で「ふるさと」を合唱した。 ・チャリティ募金活動 募金額172,819円
今後の目標	来場者はもちろん、演奏家の方々からも宮清大蔵に対する専門評価が高く、再演奏と他の音楽家へのPRを約束されました。これからも地道な活動を積み重ねていくことにより、地域振興・文化振興に寄与するため、企画を実施していく予定です。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の歴史資源を活用し、世界的な音楽家を招へいするという、イベントとして魅力的な事業となっていることを評価します。 ・今後は更に事業を発展させるとともに、竜巻被害の復興に寄与するための活動等を行うことを期待します。
活動状況写真	


団体名	つくば・まちかど音楽市場ネットワーク
事業名	第3回北条音♪絵巻
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	295,036円
補助金額	90,000円
担当課	産業振興課
団体の活動	「つくば・まちかど音楽市場」の提唱する、「身近なところで音楽を楽しむ」「住んでいて楽しいつくば市」「学園都市、自然と歴史の豊かな各地域のコミュニティーの利点を生かした音楽」等のテーマによる楽しい空間創出で、地域の人達と心の通った交流のできるつくば市の実現を目指す。
事業の概要	つくば北条地区のコミュニティ活性化を目指して、北条街づくり振興会と共催で音楽イベントを開催。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・北条地区観光宣伝効果 毎日新聞の茨城版と常陽リビング紙にイベント前に宣伝広告として掲載され、当日にNHK水戸放送局からの取材が入りニュースが放送され、かなりの反響を得る。 ・まちかど音楽市場に対する評価 実力派ミュージシャンから音楽イベントの高い評価を得る。
今後の目標	北条で培ったノウハウをつくば市内の各地で音楽イベントを開催することで、市内周辺地区の活性化及び周辺地区から、つくば市全体への音楽文化の波及効果。つくば市全体で盛り上げる音楽文化の構想。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティの活性化と文化の振興を目指した事業で、テレビの取材が入る等広く注目を集めた事業となったことを評価します。 ・今後は、当事業の継続とともに、竜巻被害後の北条商店街の復興に貢献するような事業を行うことを期待します。
活動状況写真	


団体名	筑波大学 斬桐舞
事業名	ユニバーサルソーランによる地域活性化プログラム ～鳴子で繋ぐ筑波とつくば～
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	103,700円
補助金額	50,000円
担当課	国際・文化課
団体の活動	2008年に発足、団体のコンセプトとしてユニバーサルソーランを掲げ、老若男女・国籍・障がい・経験に関わらずみんなで楽しむYOSAKOIソーランを目指し、年間90以上の公演と週2回の定期練習を中心に活動しているYOSAKOIソーランチームです。
事業の概要	つくば市内4大まつりと防災情報の発信、そしてユニバーサルソーランの実現を目的とし、次の事業を実施しました。演舞の際、つくば市の4大まつりと防災情報を掲載した鳴子を来場者に配布し、演舞への参加を促しました。
事業の成果	ふるさとつくば ゆいまつりという、「つくば市をみんなのふるさとに」「人と人との繋がりを」をテーマにしたお祭りで、来場者と出演者の壁を取り払って「楽しむ」ことを共有できたかと思います。また、つくば市には4大まつりがあることや防犯情報も発信することができました。
今後の目標	本事業では、ふるさとつくばゆいまつりでの1度しか配布することができませんでしたが、今後は、より多くの地域演舞で多様な市民に配布し、市民への情報発信と「楽しさ」の共有を促すよう努める。
採択・実践のコメント	・市民への防災情報の啓発活動を、踊りの楽しさとともに伝達した点を評価します。 ・今後は、事前に実施計画を立て、より多くの場での活動による情報の周知活動を期待します。
活動状況写真	


団体名	つくばセンター地区活性化協議会
事業名	ランタンアート2011
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	757,616円
補助金額	200,000円
担当課	企画課
団体の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化事業(フラワーアート, スポーツトライアル, ランタンアート, 梅に願いを, ストリートサンデー) ・地域環境整備等事業(花壇整備, 清掃活動, 防犯パトロール, 環境啓もう活動等) ・まちづくり調査事業(センター地区ににぎわいを創出するための社会実験等)
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会会員や小学校の児童により作成されたランタンを展示・点灯した。センター地区来訪者にランタンの絵を描いてもらった。 ・ランタンアート会場においても, ワークショップでランタンを創り設置するコーナーを設けた。 ・コンテストを行い, 応募者の創意に溢れたランタンをみんなで楽しんだ。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・市民参加の手作りイベントで, つくば冬の風物詩として定着しつつある。 ・会員以外の作った数/ランタン総数 = 3,770個/5,500個=0.685 ・ワークショップ制作ランタン数 563個(前年度 473個) ・オリジナルランタン投票数 2,277票(前年度 973票)
今後の目標	<p>これまでも様々な工夫を図っているが, 多くの人の手を必要とするイベントであり, 今後は一般市民ボランティアの募集も呼びかけ, 体制を整えてみんなで共同作業をすることで, より市民と一体となるイベントとしたい。</p>
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・つくば冬の風物詩としてセンター地区の景観を美化する活動を幅広い市民の手によって行っている点を評価します。 ・今後は, 当活動を継続するなかで, より市民の参加を促すような魅力的な企画で活性化を行うことを期待します。
活動状況写真	


団体名	特定非営利活動法人 若年者社会参加支援普及協会 アストリンク
事業名	不登校・ひきこもり・ニート等の支援機関利用の手引き冊子 作成及び配布
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	174,271円
補助金額	70,000円
担当課	教育指導課
団体の活動	不登校・ひきこもり・ニート等の問題に対して、マクロ的な視点から、家族支援の総合窓口開設、サポーター育成などの受け皿づくり、就労場所確保などの直接支援、各NPO法人・関係団体・病院・行政等のネットワークづくり、社会への提言といった事業を行い、地域と社会の教育・福祉の増進を図り、広く公益に貢献することを目的とする。
事業の概要	小冊子「不登校・ひきこもり・ニート 支援機関利用の手引き～相談をする前の準備として～」の作成及び無料配布
事業の成果	・作成中より小冊子を送ってほしい、どこに行けば手に入るかとの声があった。 ・小冊子を2,000冊作成し、個人・関係機関380か所以上に配布（希望個人への配布30人程度）
今後の目標	今後は市や県、民間の関係団体と連携し広報の上、無料配布を続ける、フリーペーパーの協力で無料掲載が決まっている。市報への掲載も検討したい。また、ホームページからもPDF文書のアップロードを行う。
採択・実践のコメント	・社会問題で助けを必要としている人々に対して、NPOや行政機関を含む各種窓口の紹介を行い、総合的にサポートしようとする活動を行っているところを評価します。 ・今後は、冊子配布のみならず、他の手段による広報等多彩な活動によって必要な方に情報を届けることを期待します。
活動状況写真	


団体名	ふるさとつくば ゆいまつり実行委員会
事業名	ふるさとつくば ゆいまつり
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	1,720,718円
補助金額	200,000円
担当課	観光物産課
団体の活動	つくばにかかわる人が集い、昔を懐かしみ、今を知り、共に未来を語る。そんな「つながり」創出の場として開催し、つくばの新たな文化としての定着を目指すコンセプトのもとに企画の運営や外部団体との連絡、事前の広報活動等を行う。
事業の概要	委員、当日スタッフを中心に、地域の方々からの協力を得て本事業を開催した。多様なジャンルのステージ企画、飲食店や体験ブースなどの来場者参加型の企画を実施した。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・当日来場者5,600人。 ・参加団体同士、参加団体と来場者、来場者同志の交流が盛んに行われ、つながりを生むことができた。 ・つくば市の魅力を再発見する機会を提供することができた。
今後の目標	本年度の事業に関する意見を集め、次年度以降も継続的な開催及び発展を目指し、つくばの新しい文化として定着するよう運営をしていく。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・つくば市に住む新旧の人々を「つなげる」事業を新たに行い、スタッフや来客者同志の交流の場を創出したことを評価します。 ・今後は事業の進め方について、事前に計画性をもって実施することを期待します。
活動状況写真	


団体名	つくば森林クラブ
事業名	小田城の外堀を潤した八幡川をホタル飛ぶ豊かな川にしよう
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	422,917円
補助金額	200,000円
担当課	観光物産課
団体の活動	「筑波山、宝篋山の水と緑と生き物を守る」を活動の目標とし、荒れた里山林、水源林、平地林、史跡隣接林等の整備を行っている。活動林は11か所、月に2回の定例日を設け、会員15名で、年間計画に基づき活動している。
事業の概要	八幡川の河岸工事が行われていない荒れた河川敷の竹や篠の伐採、粉碎整理を行い、景観を良くし、川をきれいにし、出入りができるようにする。
事業の成果	河川敷に繁茂していた竹や篠を伐採整理したので、景観が良くなり、河川敷に出入りができ、河川敷や川の管理ができるようになった。
今後の目標	付近の田んぼに生息するホタルが川でも鑑賞できたり、河川敷を散歩できたり、川に親しみを持つことができるような場所を計画的に整備したい。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・会員を中心に八幡川河岸周辺の草刈り、間伐が行われ、河川敷や川の管理ができる状態になったことを評価します。 ・今後も環境整備の実施を継続し、また、学習会等を開催して整備した地域の魅力を伝える活動を行うことを期待します。
活動状況写真	


団体名	おもしろ！ふしぎ？実験隊	
事業名	おもしろ！ふしぎ？実験隊@児童館 VOL.2	
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
総事業費	331,505円	
補助金額	190,000円	
担当課	こども課	
団体の活動	8年前より実験教室を開催している。代表者は(独)科学技術振興機構(JST)の「理科大好きボランティア」講師及び茨城県「おもしろ理科先生」講師に登録し、年間約60回以上の実験教室を開催している。これらの活動を通して得た知識や経験を生かしスキルアップすることにより、子どもたちに科学に興味関心を持たせる活動を行っている。近年は、科学ボランティアの育成にも力を入れている。	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館で実験教室を行い、同時に児童館の方に工作を指導し科学的活動の場を広げる。 ・ミニミニ科学館を開催し、多くの市民の方に参加してもらい、科学ボランティアの活動の場とする。 ・活動内容を公開し、科学ボランティアの方々に使用してもらった。 	
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館での実験教室 9回実施 参加者 子ども432人、児童館関係者45人 ・ミニミニ科学館 1回実施 参加者 子ども206人、大人89人 ・次回の参加希望の声が多くあがり、また、参加者自らが実験教室を開催し科学ボランティアとして活動した等の報告もあった。 	
今後の目標	多くの参加を希望する声があるため、活動を継続的に行う。さらに多くの子どもを対象とし回数を増やすために、科学ボランティアを育成するための活動を行う。	
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・長きにわたって、各児童館と団体が協力して子どもたちに科学の楽しさを伝える実験や工作学習を実施してきたことを評価します。 ・材料費や実験機材、講師などを確保するための関係者及び参加者の協力体制を構築することを期待します。 	
活動状況写真		


団体名	子ども達の余暇を考える会
事業名	障害を持つ子ども達の児童デイサービス
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	398,071円
補助金額	140,000円
担当課	障害福祉課
団体の活動	つくば養護学校に通う子どもを持つ保護者有志が集まり平成21年6月に発足。現在の会員数は11組。放課後や長期休暇中に、地域の住民や学生の方に協力をいただき活動を実施。また、保護者の学習会等を通し卒業後の居場所作りなどについても思考している。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後活動の実施(行政との「放課後子ども教室」に発展) ・夏休中のプール活動(4回) ・まつりつくばでバザー活動 ・休日のレクリエーション活動(吹奏楽等)
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後活動 9回実施 参加者 通算136名 ・プール活動 4回実施 参加者 通算36名 ・レクリエーション 5回実施 参加者 通算143名 ・まつりつくばバザー活動 2日間
今後の目標	<p>障害を持つ子ども達が、安心できる居場所作りを考えると、不測の事態が起きたときでも地域で過ごせるよう、次の活動を通し繋げていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・余暇の充実 ・保護者及び地域住民への啓もう活動等
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・障害を持つことで制限されてしまう子どもたちの安心できる居場所づくりを、団体、家族、卒業生を含め年間を通して支援することができているところを評価します。 ・今後も家庭では経験できない活動を、会員相互の連携を図り継続することを期待します。
活動状況写真	

団体名	つくば子ども劇場
事業名	はじめてのシアター「ふわふわ山の音楽会」
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	169,764円
補助金額	80,000円
担当課	国際・文化課
団体の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・1991年に設立し、現在会員数は170名。子どものための芸術鑑賞会を127回実施した。 ・劇場まつり、キャンプ、おやこ大運動会などの遊び体験活動を実施している。幼児から青年までの異年齢の子どもと親の自主的な活動
事業の概要	<p>親子が芸術に親しむこと、また、地域での仲間づくりのため事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月7日「親子であそぼう！わらべうた」竹園交流センター ・6月18日「ふわふわ山の音楽会」つくば市市民研修センター
事業の成果	<p>質の高い芸術が幼少期の子どもも魅了する力があること、親子で遊ぶ時間の豊かさを体感してもらうことができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子であそぼう！わらべうた 参加者 大人10人 子ども13人 ・ふわふわ山の音楽会 参加者 大人27人 子ども30人
今後の目標	<p>幼少期向けの舞台芸術活動は少ないため、今後も年齢に合った作品を多くの方に提供できるよう取り組んでいく。</p>
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児とその親を対象とした演劇を通じて、より良い親子の関係の形を作ろうとする活動を評価します。 ・今後は、会の人数の増加や、アクセスの良い場所で活動を行うこと等で、広く周知を図り参加者数を増加することを期待します。
活動状況写真	

団体名	つくばオペラ
事業名	歌劇「椿姫」
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	3,600,000円
補助金額	200,000円
担当課	国際・文化課
団体の活動	総合芸術であるオペラを地元の演奏家及び音楽愛好家が集まり、今回が初の試みとなる、まさしく”地産オペラ”第1回目として歌劇「椿姫」の公演を行う。
事業の概要	地域の文化芸術の向上を目的として次オペラを実施した。 ・歌劇「椿姫」 ・場所 つくば市ノバホール ・内容 ヴェルディ作曲 歌劇「椿姫」
事業の成果	・地元の演奏家及び音楽愛好家が出演することにより多くのお客様を呼ぶことができ、低価格で本格的なオペラを観ることができたとの声を多くいただいた。 ・地元出演者60名、入場者数771名
今後の目標	”地産オペラ”として根付いていけるよう努力するとともに、本格的なオペラをたくさんの方々に御覧いただけるようなチケット価格を設定し、また演奏する喜びを知ってもらうよう取り組む。
採択・実践のコメント	・質の高い芸術を市民に親しんでもらうための工夫を行うことで、多くの来場者を得たことを評価します。 ・今後は、更に敷居を低くし、市民に「地産オペラ」というコンセプトが受け入れられ、定着するための活動を期待します。
活動状況写真	

団体名	特定非営利活動法人 PCY298
事業名	パソコンノートテイクによる高校生への授業の情報保障
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	726,920円
補助金額	200,000円
担当課	市民活動課
団体の活動	聴覚に障害を持つ人達のために、その場の情報を文字で伝えるパソコン要約筆記に関する講演会・学習会を開催し、普及に努めている。さらに普通学校で学ぶ聴覚障害生徒のための情報保障も依頼を受けて積極的に支援している。
事業の概要	普通学級に在籍する聴覚障害の高校生に対し、授業中の教師の説明や他の生徒の発話などをリアルタイムでパソコンに入力し、当該生徒に授業の参加を保障する。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・当該生徒からは、パソコンテイクを受けたことで授業中に適切な行動がとれ、疎外感を感じることがなく有意義だったとの感想を得た。 ・A高校授業情報保障 授業時間273時間を実施 ・B高校授業情報保障 授業時間161時間を実施
今後の目標	普通学級で学びたい聴覚障害の高校生全生徒に対して、支援する制度ができるまで、同様の活動を続けるとともに、支援の質の向上と支援者の充実を図る。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン要約筆記ボランティアが授業の情報保障を支援することで、聴覚障害の高校生が普通学級で学ぼうとする希望を多く叶えられていることを評価します。 ・授業内容の守秘を義務づけられているなど特殊性もあり、今後も茨城県や関係者と連携し活動の支援、協力が広がることを期待します。
活動状況写真	<p>方法1:パソコン通訳者が当該生徒の隣に座り、入力したパソコンの文字を見せよう。 (通訳者は必要ときに当該生徒の教科書などを指し示せる)</p> 

団体名	子どもとメディアを考えるネットワーク実行委員会
事業名	子どもとメディアを考える学習・交流会2012
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	124,390円
補助金額	50,000円
担当課	生涯学習課
団体の活動	団体としては初めての活動となる。今までは、実行委員が個々にメディアの影響について啓発・学習会企画などを行ってきた。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアの子どもへの影響を啓発し、参加者自身が考え・行動に移し、ネットワークを構築することを目的とし、この事業を実施した。 ・場所 イーアスつくば ・時間 午前10時半～午後4時 ・内容 小児科医の講演 NPO専務理事による話題提供とワークショップ
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者は52名。参加者は県内はもちろん、県外からも来た。また保護者だけでなく、つくば市社会教育指導員など多彩な方々の参加となった。 ・メディアの影響は深刻かつ重要な課題であると再認識し、継続的な推進役となることを期待されていると感じた。
今後の目標	今回の学習・交流会を機に『子どもとメディア 関東』を発足することとなりました。アドバイザーには今回の講師に加え、筑波大名誉教授・現美浦村教育長の門脇厚司さんをお迎えしたことにより、つくば発『メディアとより良い関係を創るネットワーク』を構築し、関東一円に広げていく。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・普段なかなか認識されないメディアとの関係性について、講師を呼び地域にとらわれず幅広い人々に周知した部分を評価します。 ・今後は、有識者等様々な人との活動を広げ、正しい情報を活動をとおして伝えていくことを期待します。
活動状況写真	

団体名	学び場さくら塾
事業名	学び場さくら塾
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	80,263円
補助金額	40,000円
担当課	教育指導課
団体の活動	筑波大学及び筑波大学生とつくば市地域をつなぎ、大学生の主体的な小中学生・地域住民との係わりを通して、より良い地域コミュニティーを創造する。また、無償の学習指導を通して教育格差を是正することを目指す。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生が出向き、週3回の学習指導(桜・台坪・春日を拠点) ・学生による体験交流型プログラムの企画・実践を行った。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒数の増加(13人から35人へ) ・貢献地域の拡大(桜地域のみから桜・台坪・春日地域の3か所へ) ・常陽新聞に掲載 ・筑波大学斬桐舞との協力、地域のイベント時にブースを開く。
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導を軸にしつつ、子ども達との学び合いを様々な方法で実践し継続していく。 ・地域コミュニティー強化への貢献のため広報活動も行う。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・筑波大学の資源を地域のために利用し、また子ども達の教育格差を解消するための活動を行っているところを評価します。 ・今後は、学習活動の継続のみならず、多彩な企画や周知活動で会の活動をアピールすることを期待します。
活動状況写真	

団体名	吉沼おやじの会
事業名	吉沼おやじの会
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	135,606円
補助金額	80,000円
担当課	教育総務課
団体の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・吉沼小学校の教育活動及びPTA活動の支援から活動を始めた。 ・現在の会員数は27名を数え、吉沼小学校の教育活動の支援から、さらに吉沼地区の活性化を目指し、地域に寄与しようと活動をしている。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具の安全点検・ペンキ塗り、運動会準備片付けの支援、学校案内看板の設置等 ・6年親子キャンプ、三世代豚汁会食会への参加・支援等 ・学校周辺の防犯のぼり旗の設置、おはやしクラブの指導等 ・「安全で安心な吉沼をつくる会」への支援と地域への寄与
事業の成果	<p>学校教育活動並びにPTA活動の活性化、児童の安全確保及び地域の防犯意識の高揚や活動を通じて、父親同士ひいては教師との連携と親睦に寄与している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子キャンプ参加者 104名 ・三世代豚汁会食会参加者 585名 ・遊具の点検とベンチ等のペンキ塗り参加者 8名
今後の目標	<p>今後も、子どもたちの健全育成のためにボランティア精神で取り組んでいく。さらに、新会員を募り、地域の活性化と貢献を目標に努めていく。</p>
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の父親と教師が連携し、学校が抱える課題を共に解決する活動を通して父親の教育参加と環境整備を図ることができたことを評価します。 ・今後も、学校が抱える課題を団体が共有し、会員と協力者が増えることで、更に充実した教育環境を提供することを期待します。
活動状況写真	

補助事業一覧

ページ	団 体 名	寄附活用分野	
	事 業 名	補 助 額	担 当 課
1	さくらおたすけ会	少子高齢化対策に関する事業	
	桜ニュータウンに安心と元気を届ける事業	180,000円	高齢福祉課
2	グリーンハイツ助け合いの会	少子高齢化対策に関する事業	
	グリーンハイツ助け合いの会	20,000円	高齢福祉課
3	リレー・フォー・ライフ茨城実行委員会	少子高齢化対策に関する事業	
	リレー・フォー・ライフ 2011 in 茨城	200,000円	健康増進課
4	子育て休憩室&ほっとステーションオアシス	少子高齢化対策に関する事業	
	子育て休憩室&ほっとステーションオアシス	50,000円	子育て支援室
5	くすのき会	少子高齢化対策に関する事業	
	大穂地区子育て応援事業「くすのき会」	80,000円	子育て支援室
6	つくば南地区活性化委員会	少子高齢化対策に関する事業	
	三世代交流広域連携地域活性化プロジェクト	200,000円	生涯学習課
7	特定非営利活動法人つくばアクアライフ研究所	少子高齢化対策に関する事業	
	市内プールを活用した市民(中高齢者)を対象とした水泳&水中運動指導	190,000円	スポーツ振興課
8	ふれあい筑波	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業	
	森林と竹林の実践整備活動・継続事業	200,000円	農業課
9	認定NPO法人 穴塚の自然と歴史の会	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業	
	初夏の筑波山まるごと観察会	30,000円	環境都市推進課
10	新日本婦人の会 つくば支部	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業	
	測ってわかる大気汚染"NO ₂ "	20,000円	環境保全課
11	星野式ゲルソン療法を実践するランチの会	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業	
	歩いて発見! 金田めぐり・大めぐり/歩いて発見! 金田マップ	110,000円	観光物産課
12	桜が丘おはな会	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業	
	居住環境の美化・ごみ減量等事業	200,000円	都市施設課
13	春日4丁目自治会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	春日4丁目の街路及びその周辺の環境保全維持	70,000円	道路課
14	辻草刈りクラブ	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	安全確保と景観づくりの草刈り事業	50,000円	道路課
15	特定非営利活動法人 スマイル・ステーション	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	世界のつくばで盆踊り 2011	200,000円	市民活動課
16	吾妻まつり実行委員会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	第31回 吾妻まつり	200,000円	市民活動課
17	テレジンを語る会いばらき	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	テレジン収容所の小さな画家たち展	200,000円	市民活動課

補助事業一覧

ページ	団体名	寄附活用分野	
	事業名	補助額	担当課
18	谷田部千歳通りフラワーボランティア会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	谷田部千歳通りイルミネーション事業	200,000円	産業振興課
19	北条街づくり振興会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	東日本大震災 復興チャリティコンサート 宮清大蔵コンサート2011	200,000円	産業振興課
20	つくば・まちかど音楽市場ネットワーク	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	第3回北条音♪絵巻	90,000円	産業振興課
21	筑波大学 斬桐舞	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	ユニバーサルソーランによる地域活性化プログラム ～鳴子でつなぐ筑波とつくば～	50,000円	国際・文化課
22	つくばセンター地区活性化協議会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	ランタンアート2011	200,000円	企画課
23	特定非営利活動法人 若年者社会参加支援普及協会 アストリンク	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	不登校・ひきこもり・ニート等の支援機関利用の 手引き冊子作成及び配布	70,000円	教育委員会指導課
24	ふるさとつくば ゆいまつり実行委員会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	ふるさとつくば ゆいまつり	200,000円	観光物産課
25	つくば森林クラブ	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	小田城の外堀を潤した八幡川をホテルとぶ豊かな川にしよう	200,000円	観光物産課
26	おもしろ！ふしぎ？実験隊	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	おもしろ！ふしぎ？実験隊@児童館Vol.2	190,000円	こども課
27	子ども達の余暇を考える会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	障害を持つ子ども達の児童デイサービス	140,000円	障害福祉課
28	つくば子ども劇場	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	はじめてのシアター「ふわふわ山の音楽会」	80,000円	国際・文化課
29	つくばオペラ	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	歌劇「椿姫」	200,000円	国際・文化課
30	特定非営利活動法人 PCY298	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	パソコンノートテイクによる高校生への授業の情報保障	200,000円	市民活動課
31	子どもとメディアを考えるネットワーク実行委員会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	子どもとメディアを考える学習・交流会2012	50,000円	生涯学習課
32	学び場さくら塾	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	学び場さくら塾	40,000円	教育指導課
33	吉沼おやじの会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	吉沼おやじの会	80,000円	教育総務課